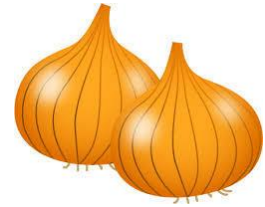


たまねぎ掘り



H30.6.7

ゆめぐみのお友だちが阪急電車に乗って、宝塚ちどり(当法人高齢施設)の佐伯さんが大切に育ててくれたたまねぎを収穫させてもらいました。

前日は雨で中止になってしまいましたが、子ども達の“あした天気になあれ！”の願いが届いたようで、子ども達も楽しみにしていた玉ねぎ掘りに行けて大喜びでした！！



お友だちと手を繋いで阪急宝塚駅まで。電車の中での約束をしっかりと聞いて、お行儀よく乗ることができました。

電車の窓の景色を見て、「畑どこかな?」「ここから見えるかな?」と玉ねぎ掘りを楽しみにしている様子が見られました！！

阪急逆瀬川駅に到着し、畑に向かう途中の畑で、ナスとゴーヤを見つけました。「ゆめ組で育てている野菜と同じだね。」
「ナスってこーやって出来るんだね。」と観察していましたよ。



玉ねぎを両手で引っ張ると、“すぽッ！”と抜け、「楽しい〜もっと掘りたい！」と、何度も掘っているうちにコツを掴み、気が付けば両手に何十個もの玉ねぎを持っている子どももいました。大きい玉ねぎや、小さい玉ねぎ、ずっしりと重い玉ねぎなど、たくさん収穫することが出来ました！



宝塚ちどりで、おじいちゃんやおばあちゃんとも触れ合いました。整列すると、ちょっと緊張気味でしたが、♪大きな古時計♪
♪あおいそらにえをかこう♪の2曲を披露しました。

「いつまでもげんきでね。」と書いた手紙とお花をプレゼントすると、嬉しさで涙目になるおばあちゃんもいました。



帰り道は、たくさんの玉ねぎが詰まったリュックの重さに「いっぱい掘ったからリュックが重たい…！！」と嘆く子も。中には、「私、重たいけど頑張る！！」と最後まで、頑張る姿も見られました。保育園に帰ってからみんなで玉ねぎを数えてみると、なんとぴったり、100個！！

収穫した玉ねぎは、給食の先生へお願いして保育園のお友だちみんなでおいしくいただきたいと思います。

